

会員の皆様へ：年会費納入の情報：郵便封筒の宛名下の数字参照。2015は2015年度まで納入済み。

しのばず自然観察会より 2015-02 2015.02.15

2015年3月の活動 皇居・東御苑の自然観察（小雨実施）

と き：3月8日（日）緑の旗が目じるし 雨天実施
集 合：午前10時、東京メトロ（地下鉄）千代田線二重橋駅6番出口の地上（都営三田線大手町駅からも地下道がつながっています）
持ち物 筆記用具、弁当、飲み物、雨具、敷物、あれば双眼鏡
参加費 200円

一昨年は2月に訪ねた東御苑に今年は3月、春を探しに行きましょう。落葉樹群では例年、ヤマガラなどが見られてきました。ウメの花が終わったあと、フキノトウに会えるかも。ときどきオオタカが飛ぶこともあります。

しのばず自然観察会40周年記念事業について

会の歴史の草稿版をつづけ、まとめて冊子にしたい、不忍池の鳥の35年間のデータを鳥ごとに解説したい、上野公園の変遷などとともに記録としたいなどの意見が出ています。会員内外のご意見、アイデア、思い出、抜け落ちている事項など、会あてにお寄せください。完成時期は2015年9月を目指しますが、内容の充実のため、1年くらいの猶予が必要でしょう。編集のための集まりも必要となりそうです。

また、加藤千鶴子会員による不忍池の水鳥ガイド絵が完成し、一部は上記の冊子に使用したい、不忍池の水鳥ガイドを折りたたみできるパンフレットにしたいとの希望が出ています。

しのばず自然観察会今後の予定

4月5日（日）北区赤羽自然観察公園方面
5月31日（日）上野公園下見調査
6月7日（日）上野公園自然と歴史的環境めぐり
このほか、4～5月に上野周辺と遠足を計画中。また、上野公園の開発構想への対応によっては臨時の調査会も。

しのばず自然観察会のHPは、OCNのサービス終了のため、下記に移転しました。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方 1975年創立 電話 03-3828-8775 www.ac.auone-net.jp/~sinobazu/ 郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費
--

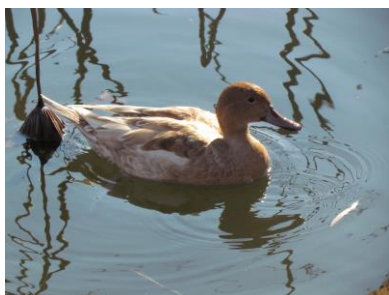
2014年以前の会費未納の方もお忘れなく！ 退会の場合は早めに葉書で事務局へ。

2015年1月の活動 上野公園・不忍池野外観察会 より

穏やかな日曜日、19名の参加で上野公園をめぐるしました。出発点である摺鉢山古墳の上では、コゲラが目の前でクスの木の幹をつついていました。例によって江戸時代の水路跡をたどって上野のお山から不忍池へ降りていきました。途中、上野東照宮の石段では、一段交互に段の幅が違う理由について、馬で上がるためとか、籠で上がるためという説のほか、寛永寺の住職さんから聞いた、寛永寺が属する天台宗の約束事に由来するという説も披露されました。

池畔に出る直前の旧都電の線路跡では、ハシブトガラス死体をほかのカラスがつついて騒いでいる場面に遭遇。池畔に入ると蓮池は園路改修でほとんど通路だけしか空いていません。もと桜木亭の茶屋があった所では、クスの大木が撤去されたほかに、京成電鉄上野地下駅とトンネルからの地下水を池に導入する流れの出発点がショベルカーで崩されている最中でした。参加者の一人から、「すぐ横にある動物園の出口専用口に入り口を造るため、ここは広場にされると聞いたよ」とのこと。出口前には公園の空間があるのに、弁天堂へのメイン道路をへだてたここまで木を切って拡張するのかとあきれました。

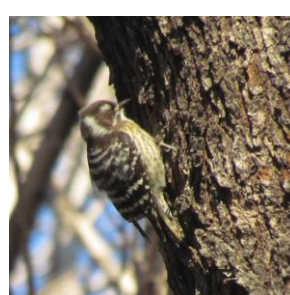
弁天堂横のカキの木の実が熟れて、ヒヨドリ、ムクドリ、メジロなどが集まり、人からの餌を当てにしたスズメがたくさん群れて、全国的にスズメが減少しているとは思えない光景でした。この日も、色が薄茶のオナガガモが1羽見られ、12月に見た個体と同じと思われます。また、セグロカモメがユリカモメとともに岸近くの杭にとまっていて、こんなに近くで見るのは初めてでした。【見られた鳥】コゲラ、シジュウカラ、ハシブトガラス、スズメ、ドバト、ムクドリ、ヒヨドリ、メジロ、ハクセキレイ、アオサギ、コサギ、ゴイサギ、セグロカモメ、ユリカモメ、オオバン、カワウ、オナガガモ、マガモ、カルガモ、ハシビロガモ、ヒドリガモ、キンクロハジロ。



薄茶色のオナガガモ



セグロカモメ



コゲラ

以下、年会費納入状況は個人情報のため省略しています。